



くまむら



広報



大きく育てて！ヤマメを放流

3月15日（火）と16日（水）に、ヤマメ放流が行われました。16日には、高齢者福祉センター「せせらぎ」下の芋川で、一勝地小学校の5年生と6年生27名が、放流体験をしました。

児童は、ヤマメの生態などの説明を受けた後、バケツに入れられたヤマメの稚魚を慎重に川に放流していました。

放流を体験した児童は、「ヤマメがサクラマスになることを始めて知った」、「大きく育ててほしい」、「優しく放流しないといけないことを知った」など感想を述べました。

今年は、村内の8河川15箇所、約17,500匹を放流しました。



2011

3

MARCH

行政サービスの向上をめざして

4月から渡、神瀬で窓口業務始まる

村では、行政サービスの向上を目的として、今年4月からインターネットを活用して、試行的に『窓口業務出張所』を開設することになりました。

役場から遠距離にお住まいの方で、車を運転できない方が来庁されるためには、公共交通機関を利用するか、近くの方をお願いして役場までお出でいただいている現状から、行政サービ

ス向上の一環として、窓口業務の一部を週1回、渡と神瀬の多目的集会施設で開設します。これは、今年度、光ヶールが村内に配備されたことで、インターネットを活用した業務が可能となり、出張所で発行業務を行います。



神瀬地区の区長さんから要望のありました役場支所については、現在、行政改革を進め、職員を減らすなど事務事業のスリム化を図っている状況であり、職員が常駐する支所設置は、厳しい現状にあります。

しかしながら、

開設日と取扱業務

試行期間 平成23年4月6日(水)
~平成23年9月30日(金)

開設場所	渡多目的集会施設	神瀬多目的集会施設
開設日	毎週 金曜日	毎週 水曜日
祝祭日の場合は、開所しません		
利用時間	午前9時30分~午前11時30分	
取扱業務	・住民票の交付 ・印鑑登録証明書の交付 ・資産公課証明書の交付 ・納税証明書の交付 ・課税証明書の交付 ・所得証明書の交付 ・扶養証明書の交付	

(注意)

戸籍関係(届出・交付・附票等)・印鑑証明・住民票の届出
・パスポート手続・国民年金は取扱できません。

(お問合せ先) 球磨村役場 住民福祉課 ☎32-1112

行政サービスをより充実させるためには、何らかの対策が必要であります。その方法と充実した対策を今後検討するため、4月から、週1回、窓口業務を試行的に開設することとなりました。

開設の期日は、福祉バスの運行日を考慮して、渡が金曜日、神瀬が水曜日と決められました。

取扱業務については、左のとおりですので、ご利用とご協力をお願いします。



旧一勝地第二小学校の『愛称』は

田舎の体験交流館

『さんがうら』



都市住民との体験交流の拠点として活用を計画している旧一勝地第二小学校を、多くの人に知ってもらい、農林業と地域の活性化を図るため、親しみやすく呼びやすい施設の愛称を募集しました。1月25日から2月24日までの期間で募集した結果、村内及び県内、また遠くは西都市や、川崎市、名古屋市から34点の応募がありました。

審査は、柳詰村長をはじめ

7月のオープンを目ざす、田舎の体験交流館「さんがうら」

次点は、風の体験交流館『さんがうら』が入り、その他入選は、森の交流館『山桜』、グリーン三ヶ浦、さんがうら古里校、三ヶ浦交流センター芽吹きのさきが選考対象となりました。

施設整備検討会代表の毎床祐七さんほか関係者で、各審査員5点を選択し、さらに体験を行う施設であることをメインとし、地域の「三ヶ浦」の地名を取り入れ、一部を補作し5点に絞り、その中から投票により田舎の体験交流館「さんがうら」に決定しました。



棚田の収穫祭で「つるし柿」づくりを体験



多くのツアー客が訪れます

施設の改修工事は3月末には完成し、4月1日から職員を配置し、準備や研修等を行い、今年7月のオープンを目ざします。

この施設は、宿泊室や研修室、食堂、浴室などを整備することとしており、滞在型の



人気のイチゴ狩りツアー

農林業体験施設として、都市との交流や、地域の発展につながる拠点として活用が期待されます。

田舎の魅力を活かした農林業体験施設へ

これまでも、松谷棚田の花いっぱい活動や、球磨村グリーンツーリズム研究会（大無田満浩会長）が主催する、『棚田の稲刈りと田舎体験』や、『棚田の秋の収穫祭』、『つるし柿作り』など、農村を活かした都市との交流事業を進めてきました。

また、観光会社との連携で、『イチゴ狩りツアー』や『ブルーベリー狩りツアー』、『梨狩りツアー』など農業と観光を一体化し、松谷棚田や鬼ノ口棚田など農村特有の観光資源を巡る事業も行っています。

今後も、更にこれらの事業を展開しながら、田舎の魅力を村内外に広くアピールし、滞在型の農林業体験施設として、都市住民と交流を活かす行い、豊かで活力に満ちた魅力ある地域づくりを進めていきます。

小学6年生まで医療費無料

23年度 一般 予算は28億9千万円

3月議会定例会が3月11日招集され、18日まで8日間の会期で開かれました。今回の議会には、条例の制定及び改正4件、指定管理者の指定2件、村道路線の認定1件、平成22年度補正予算5件、平成23年度当初予算5件が提出され、いずれも原案どおり承認、議決されました。また、一般質問には、5人の議員が登壇し、執行部の考えを質しました。

今回の3月議会は、3月11日に発生した、『東北地方太平洋沖地震』の犠牲者に対し、黙祷を捧げ開会されました。

議会では、旧一勝地第二小学校を、田舎の体験交流館「さんがうら」とする設置条例、球磨村子ども医療費の一部助成支給範囲を小学校6年生までに広げる条例の制定や、「かわせみ」及び「せせらぎ」の指定管理者の指定、平成22年度補正予算及び、前年度比3,800万円、1.3%増の総額28億9千万円の平成23年度一般会計予算が提案され、また、会期中に発生した震災への被災地義援金として



子ども医療費一部助成支援範囲を小学6年生まで広げ、充実した子育て支援を行います

500万円を追加補正し、承認、議決されました。

条例等

- ▼田舎の交流館「さんがうら」の設置及び管理に関する条例
- ▼球磨村子ども医療費支給に関する条例
- ▼球磨村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ▼球磨村立学校施設の使用に関する条例の一部を改正する条例
- ▼一勝地交流センター「かわせみ」の指定管理者の指定
- ▼球磨村ふるさと振興公社
- ▼球磨村高齢者生活福祉センター「せせらぎ」指定管理者の指定
- ▼球磨村社会福祉協議会
- ▼村道路線の認定

予算

- ▼補正予算
- ▼平成22年度球磨村一般会計補正予算
- 1億3,714万5千円を増額し、総額33億1,314万2千円に

▼平成22年度球磨村国民健康保険特別会計補正予算

3,861万8千円を減額し、総額5億6,906万円に

▼平成22年度球磨村老人保健医療特別会計補正予算

406万5千円を増額し、総額1,439万円に

▼平成22年度球磨村後期高齢者医療特別会計補正予算

711万1千円を減額し、総額5,312万9千円に

▼平成22年度球磨村介護保険特別会計補正予算

413万7千円を減額し、総額5億8,189万4千円に

▼平成23年度球磨村一般会計予算

総額28億9千万円

▼平成23年度球磨村国民健康保険特別会計予算

総額5億9,800万円

▼平成23年度球磨村後期高齢者医療特別会計予算

総額5,712万4千円

▼平成23年度球磨村介護保険特別会計予算

総額6億5,547万1千円

▼平成23年度球磨村簡易水道特別会計予算

総額1億9,000万円

一般質問

- 田代利一議員
 - 一、地域づくりについて
 - 二、行政区再編による報酬について
 - 三、譲業牧場について
- 多武義治議員
 - 一、村内経済の活性化を目的とした継続的な商品券の発行について
 - 二、役場出張所の開設について
 - 三、球磨村の財政状況について
- 毎床文博議員
 - 一、旧一勝地第二小学校の整備について
 - 二、安全な交通基盤の整備について
 - 高澤康成議員
 - 一、安全で快適な環境づくりについて
 - 二、財政運営について
 - 三、グリーンツーリズム拠点整備について
 - 嶽本孝司議員
 - 一、役場窓口業務について
 - 二、国道への取付部の村道(県道)の改良について
 - 三、渡地区の内水排水について

『東北地方太平洋沖地震』 義援金を受付 役場窓口に『義援金箱』を設置

平成23年3月11日（金）に発生しました『東北地方太平洋沖地震』によって、東北地方から関東地方の太平洋岸を中心に、広い範囲で甚大な被害が発生しました。

球磨村では、被害を受けた地域に対して必要な支援が行えるように「義援金箱」を設置しましたので、皆様方のご支援をお願いします。



水害に悩まされていた友尻地区からは、「他人事とは思えない、お世話になった分お返しと、復興を願います。」と橋詰兵士郎区長と佐々木マス子班長が代表で役場を訪れ、義援金を入れました。

●設置場所 球磨村役場 住民福祉課

●設置期間 平成23年3月15日（火）から当分の間

◆受付時間：午前8時30分～午後5時15分

現在、救援物資は受付けていません。

被災地等から、依頼があった時に対応するようにしていますので、提供できる物資がありましたら、物資名、数量等をお知らせください。

【お問い合わせ】球磨村役場 住民福祉課福祉課 ☎32-1112

農地景観を残したい！

4月から『棚田まるごと博物館』事業を開始

棚田は、球磨村の中山間地農業を支えてきましたが、イノシシ、シカ、サル、カラス等の野生鳥獣によって被害を受けたり、担い手が不足したりして耕作放棄地が増え続けています。

このため、刈り払い等によって野生鳥獣の生息しにくい環境を整備し、農業生産活動の維持を図る必要があります。

球磨村では、このような棚田を保全していくため、平成23年度から地域が協働で行う棚田保全活動への支援を行います。

活動内容

- ・ 棚田等保全区域の農地保全活動を実施します。
- ・ 必要によって「棚田の花いっぱい運動」等景観の保全活動を実施します。



保全区域の設定について

- ・ 村と農業委員会は、棚田の耕作放棄地を調査し、「保全区域」について検討します。
- ・ 球磨村新農業対策本部は、この結果を基に保全区域を決定します。
- ・ 村はこの決定に基づき、農地所有者並びに行政区の区長・班長と協議をし、作業協定書を作成します。
- ・ 村は協定した区域において、地域と協働して棚田応援隊の活動を始め、維持保全活動を支援します。
- ・ 棚田保全活動区域内での農道、水路等、棚田保全のための施設に対する特別な援助を検討します。
- ・ 毎年度、維持保全結果と次年度計画を作成し、継続して実施されるようにします。

（お問合せ先）球磨村役場 産業振興課 ☎32-1115

みんなで支える介護保険

平成12年4月に介護保険制度が施行されて約10年が経過しました。今回、球磨村介護保険事業に関する様々な推移と現状をお知らせします。

介護保険制度が導入された背景として、急速に進んだ高齢社会、長期入院者の増加、老人福祉に係る財政負担の増加等の時代背景がありました。従来の制度ではサービス面でも財政面でも対応が難しくなるだろうとの予測の中で、社会全体で高齢者を支える社会保険方式の介護保険制度が導入されたわけです。

介護保険制度は、平成12年の創設以来、在宅サービスを中心にサービス利用者が増え、老後を支える仕組みとして定着してきました。しかしその一方で、介護に係る費用が急速に増大し、保険料の上昇や、制度自体の持続可能性といった面が全国的な課題となってきました。これは本村においても例外ではなく介護サービスに支払う総給付費は年々増加しています。

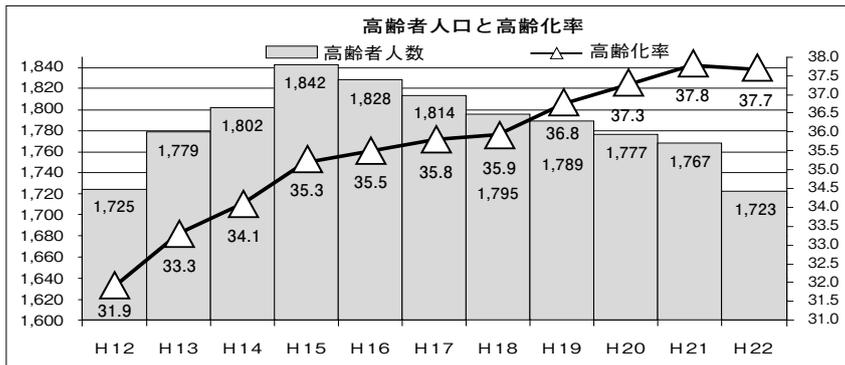
減少する人口

まずは本村の人口推移を見ますと、制度が始まった平成12年度末の人口は5,350人でしたが、年を追うごとに減少し、10年後の平成21年度末には4,574人と776人減となっています。



高齢者数と高齢化率

球磨村の高齢者数と高齢化率の推移については、平成12年度末の65歳以上の高齢者は1,725人、高齢化率31.9%でした。高齢者数は平成16年度末がピークで1,842人、その後は転出や死亡等で緩やかに減少していますが、制度開始当初からの10年を通して大きな変化はなく、現在も約



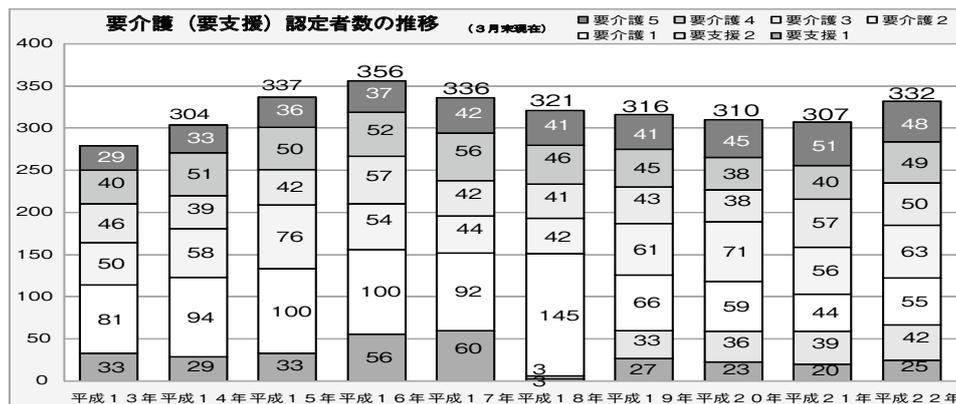
要介護認定者数の推移

介護サービスを利用するには要介護認定を受ける必要がありますが、この認定者数の推移については、制度開始当初の平成12年度末では279名の方が認定を受けサービス

順位	市町村名	高齢化率 (%)
1	五木村	41.9
2	山都町	39.9
3	球磨村	38.3
4	水上村	38.0
5	美里町	37.9
7	湯前町	35.9
12	多良木町	33.8
19	相良村	32.7
26	人吉市	30.3
28	あさぎり町	30.0
29	山江村	29.0
39	錦町	24.8

1700人程度の高齢者数となっています。しかし、村全体の人口は減少している為、高齢化率をみてみると、この10年で上昇しており、平成21年度末の数字では37.7%となっています。これは村全体の中で約4割が65歳以上の高齢者が占めることを示しています。

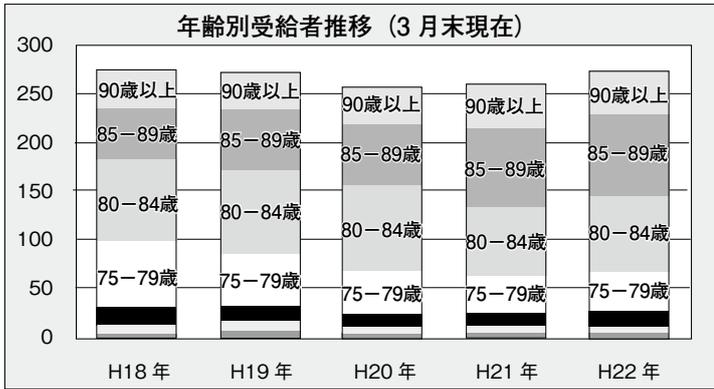
この高齢化率を県内で比べてみますと、平成19年から平成20年までは48市町村中4位、平成21年には47市町村中3位と、高齢化率が高い自治体となっています。



利用をされています。この認定者数についても、高齢者数がピークに達した平成16年度末の人数が最も多くなっており、356名の方が介護認定を受けています。その後は若干減少しましたが、10年を通して毎年、約300名の方が要介護認定者としてサービス利用をされています。

認定者の年齢構成

介護サービスを受けている方の年齢構成を見ていきます。65歳から5歳刻みで表を作成しています。表をみていくと75歳からが、棒グラフの縦の幅が広がっています。これはサービスを受ける年齢は75歳からが非常に多いということを表しています。一つの目安として75歳からが、老齢による体力低下や疾病による身体機能の低下が出てくる年齢と言えます。



増加する介護事業費

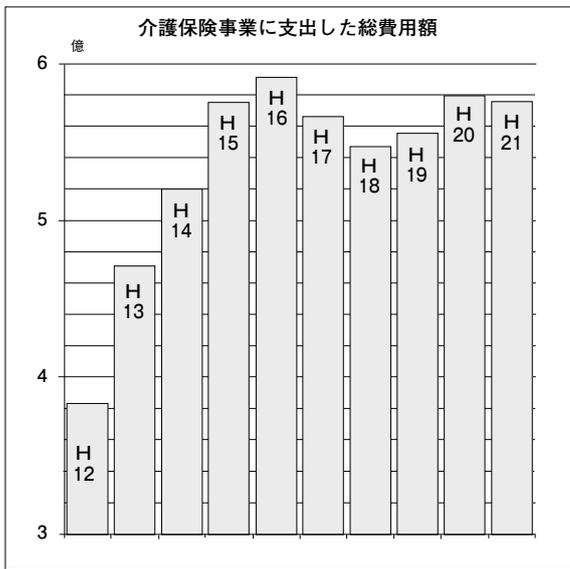
介護保険事業に毎年支出している費用は、制度開始当初の平成12年度は約3億8,300万円となりまし。この総費用についても、認定者数が増加した平成16年度がピーク



笑顔が絶えないふれあいサロン

クとなっており、約5億9,000万円支出しています。その後、制度改正等もあり若干減少しましたが、ここ数年は横ばいの数字となっており、平成21年度の実績で約5億7,400万円をとなつています。前述の総費用額の増加は本村だけの問題ではなく、平成17年頃をピークに全国的にも利用者の増加に伴う総費用額の増加が問題となりました。国はこの問題を受けて、介護財政の負担軽減と自立した高齢者を増やす目的で平成18年度に制度を改正しました。

この制度改正の一つとして平成18年度から始まったのが、介護予防事業です。



介護予防事業の必要性

平成18年度より始まった介護予防事業ですが、そもそも『介護予防』とは①要介護状態になることを、できる限り防ぐ(遅らせる)こと。②現在すでに要介護状態の場合は、状態がそれ以上悪化しないようにする(改善を図る)ことです。

介護予防事業には、高齢者の方がいつまでも元気で生活することができるようになるという理念があります。健康なうちから予防に取組み、日々の生活に必要な健康と身体機能を維持してほしいとの願いがあります。人間の体は年齢と共に機能低下していきますが、体の機能を意識して使っていくことで、その老化スピードを遅らせることは可能です。高齢者の増加に伴い、独居高齢者や高齢者の二人世帯も増加傾向にあります。そのような中で、いつまでも元気に過ごしていくという目的のために介護予防事業は非常に重要な取り組みとなっています。本村においても介護予防事業としてふれあいサロン事業、

計画の策定について

健康教室、出前講座等を実施しており、介護予防に力を入れていきます。しかし多くの方に浸透していないという課題もあります。今後、行政主導ではなく、村全体で介護予防に取組むことができれば、大きな成果に繋がると考えます。

平成23年度は第5期介護保険事業計画を策定する年となっています。介護保険事業はこの計画に基づいて実施されるもので、第5期は平成24年度から平成26年度までの3年間の計画をたてていきます。この計画書策定は、今後の介護サービスの必要量見込みと、村が取組む必要性が高い福祉施策を計画していくものとなっています。

計画には皆様のご意見を出されるかぎり反映させたいと考えています。ご意見がありましたら、住民福祉課まで連絡ください。

(問合わせ先) 住民福祉課
☎ 32-11112

主な事業を説明

22年度第3回区長会

3月19日(土)、球磨村コミュニティセンター清流館で、第3回区長会議が開催されました。

開会前には、『東北地方太平洋沖地震』の犠牲者に対し黙祷をささげ、開会しました。

最初に桧詰村長が、「ご承知のとおり東北関東地方で発生した大震災では、報道等を見るたびに被害が拡大していることに、心痛む思いがします。村としても定例議会で500万円の義援金を送ることを決定しました。

また、役場職員互助会から



各担当職員など参加し、開催された区長会

も50万円を送る予定でありま
すし、役場内にも義援金箱も
設置し、日赤へ送りたいと思
います。

さて、新しい行政区になり
まして3年目となりますが、
今後更に地域のコミュニティ
を深めるため、行政区の実態
調査を職員が直接お伺いし、
現状や問題点を具体的ににお聞
きします。それを基に、どう
地域発展させていくかを考え
て行きたいと思っておりますので、
ご協力をお願いします。」と挨拶
した後、各課から事業の説
明を行いました。

総務企画課

一、熊本県議会議員一般選挙
について

(告示日) 平成23年4月1日

(投票日) 平成23年4月10日

▼投票所の名称変更
第6投票所

(旧) 一勝地第二小学校図書室
(新) 田舎の体験交流館「さん
がうら」ふれあい交流室

二、平成23年度第1回区長会
について▼4月中旬にお
知らせ

三、各集落における携帯電話
(ドコモFOMA)不感箇
所(世帯)について

▼電波が十分に届かない世
帯(家の中では通話でき
ない)はドコモまで直接
連絡ください
(電話) 0120-880000
(ドコモ携帯から) 113

四、テレビ、インターネット利
用料の口座振替について

▼インターネット利用料は、
4月から振替

▼テレビ利用料は、9月と
3月の2回振替(前納は
9月のみ)
※テレビの利用料は、4月
分からを予定してしまし
たが、8月分から徴収(振
替)させていただきます。
(7月24日アナログ放送終
了のため、加入全世帯が光
ファイバーへ切替が完了)

六、光ファイバーの切替につ
いて

▼9ページに関連記事掲載

七、NHK受信料について

▼9ページに詳細記事を掲載

税 務 課

一、地籍調査事業について

(事業の経過)

昭和60年度より事業着手
し平成22年度に事業完了

▼事業費 14億9千万円
▼面積 207.73㎡
(今後の計画)

▼平成23年6月頃
国土交通省承認審査
▼平成23年7月頃
法務局へ成果品の送付

税務課 ☎32・1113

住民福祉課

一、窓口業務出張所の試行に
ついて

▼村民へのサービス向上を
目的として、渡及び神瀬
に窓口業務出張所を設置
します。
試行期間は次のとおり
4月6日～9月30日
(2ページに詳細記事を掲載)

二、球磨村地域包括支援セン
ターについて

▼高齢者の生活を支えてい
くための拠点センターで
す。相談を受け、医療、
福祉の各サービスが受け
られるよう必要な援助を
行います。また、介護保
険で要支援1または要支
援2に認定された方を支
援します。役場住民福祉
課内に設置されており、

保健師、介護支援専門員
等が相談に応じます。
三、高齢者タクシール等利用料
金助成について

▼一定地区の高齢者がタク
シーを利用される場合、
その料金の一部を助成し
ます。申請は、毎年必要
です。

▼助成対象者及対象地区
及び、1回当たりの助成
額は、住民福祉課福祉係
にお問合せください。

四、日赤社費について
▼目標額、49万5千円に対
70万8,500円の協力
がありました。
住民福祉課 ☎32・1112

健康衛生課

一、乳幼児医療費受給者証の
交付について

▼乳幼児医療費の一部を助
成する対象年齢を、「満6
歳」から「満12歳までに
拡大します。

※現在の対象者へは、3月
中に「子ども医療費受給
者証」を送付、今回から
の該当者(小学1年～5
年生)へは、「子ども医療
費受給者証交付申請書」
を送付します。

二、飼い犬の苦情について

▼飼い犬の苦情が多くなっています。ルールとマナーを守り快適な生活環境づくりと、愛情を持って最後まで飼いましょう。

健康衛生課 ☎32・1139

産業振興課

一、有害鳥獣による農林産物の被害報告について

▼イノシシ、シカ、サル、カラス等の有害鳥獣による農作物の被害が発生した場合は、お早めに産業振興課までご連絡ください。

二、竹林園地化へ向けた「親竹ウラ止め講習会」について

▼園地化を進め、早掘りタケノコの生産技術の普及による収量増大と所得の向上を図るため、4月中旬から下旬に開催を予定しています。

三、旧一勝地第二小学校愛称の決定について

(愛称) 田舎の体験交流館

「さんがうら」

(3ページに詳細記事を掲載)

四、『SL人吉』の運行について

▼11月27日まで運行、概ね金、土、日の運行

▼4月28日から5月9日は毎日運行



有害鳥獣駆除へ力を入れていただきたいと要望する3区の今村政道区長

▼夏休み期間中は水曜日を除き毎日運行

五、球磨村まるごと棚田博物館「棚田応援隊」活動事業について

(5ページに詳細記事を掲載)
産業振興課 ☎32・1115
(商工観光係) ☎32・1114

建設課

一、各種工事に伴う通行止め等の規制について

全面通行止め

(県道遠原渡線) 3月31日まで
(林道大槻大岩線) 当分の間
時間通行止め
(村道毎床越線) 3月28日まで

※通行止めなどの通行規制は、随時、広報でお知らせいたします。

建設課 ☎2・1116

教育委員会

一、平成23年度生涯学習受講生の募集について

「簡単レシピ、料理講座」
「将棋、囲碁講座」
「レクリエーション講座」
「コーラス講座」
「フラワーアレンジメント講座」
「英会話講座」
「フラダンス講座」を予定

二、公民館図書の利用について

▼清流館内の公民館図書館のご利用をお願いします。

三、地域スポーツに関するアンケート調査について

▼3月下旬から4月上旬に実施

四、地域コミュニティづくりについて

▼地域(自治)公民館づくりに取組んでいます。これまで5地区でモデル公民館の活動が行われています。今後もアンケート調査を踏まえ、研修等を行いながら実施していきます。

五、スクールバス路線について

▼現在の6路線の他に、4キロメートル以上遠距離通学の地区として次の地区をワゴン車で送迎します。
「岡地区」・「椎屋地区」・「黄葉地区」

教育委員会 ☎32・1117

BS (衛星放送) 手続きのお知らせ

○これまで、地区の共同アンテナ等でNHKのBS (衛星放送) を視聴され、今回の球磨村情報通信施設整備事業で衛星放送を契約された世帯は、光ファイバーに切替えた後も、契約は継続されます。

○視聴方法が、共同アンテナから光ファイバーに切り替わることにより、NHKのBS (衛星放送) の放送画面に「NHKへ連絡をお願いします」といったメッセージが表示されます。衛星放送契約を契約される場合や新規に申込みれる場合は、表示内容にしたがって手続きをお願いします。

★これまで、共同アンテナ等でNHKのBS (衛星放送) を視聴・契約されていて、今後、光ファイバーでは視聴・契約されない場合は、NHKへ連絡し衛星放送契約を解除する必要があります。
NHKの受信料に関する手続きは、各世帯で行っていただくことになります。

(お問合せ先) NHK連絡先電話番号 (通話料無料) 0120-151515

光ファイバーへの切り替えについて

アナログテレビが宅内に残っている場合は、共同アンテナか個別受信アンテナに、一旦戻してある世帯があります。地デジ対応のテレビやチューナーを購入され、デジタル化が完了した場合は、光ファイバーへの切替を行いますので、役場総務企画課 (☎32-1138) へ連絡をお願いします。

懐かしい思い出語り合おう

第5回関西カワセミ会総会

関西地方に住む球磨村出身者及び関係者を会員とする関西カワセミ会の第5回総会が、2月26日（土）、京都市の新都ホテルで開催され、球磨村から柳詰村長ほか、職員研修で特別参加した8人及び、大阪で集客活動のため出張した職員1人、計10人、関西周辺から会員21人の合計31人が出席しました。



盛会に開催された関西カワセミ会

総会では、伊藤弘子会長の挨拶の後、来賓の柳詰村長が球磨村の近況報告を交えながら「皆様のふるさと球磨村では、過疎化・少子高齢化が進み、社会経済的に厳しい状況にあります。このような時こそ都市部に在住の球磨村出身者の方々と連携し、ふるさと球磨村の振興・発展を図ってきたいと思っています。特に関西地方は3月12日に九州新幹線が全線開通することにより交通の便が良くなり、交流を進める上でも大切な地域であるため、皆様のご支援とご協力をお願いします。」と祝辞を述べ、議事に移りました。議事では、事業及び会計報告、役員改選について話し合われました。役員改選では、伊藤会長をはじめとするすべ

ての役員留任が決定し、役員就任の挨拶では、会員の増加や球磨村の応援団としての抱負が述べられ、終了後懇親会に移りました。

懇親会では、関西弁と球磨弁が混じりあって、久しぶりに再会した仲間との懐かしい故郷の想い出話が続きました。また、「物産館かわせみ」で企画されている「ふるさと便」の紹介もあり、興味を持った方がその場で申し込みをされる場面もありました。

「カワセミ会」の会員を募集しています！

球磨村では、今年7年目となる「東京カワセミ会」、5年目の「関西カワセミ会」、4年目の「九州カワセミ会」、2年目の「東海カワセミ会」のそれぞれの会員の拡大を図り、都市部へのふるさと情報の発信に努めています。会員拡大のため、各地域に在住のご親族や友人の方などがおられましたら、総務企画課企画広報係（☎32-1138）までお知らせください。

春の農作業は安全確認を ～ 春の農作業安全確認運動 ～

3月1日から5月31日までの3か月間、全国で春の農作業安全確認運動が実施されます。農繁期を迎えるこの時期は、1年のうちで最も農作業の事故が発生しやすく、H21年では、年間の農作業事故発生件数67件のうち25件がこの3か月に集中しています（37%）。

また、H21年では、67件の農作業事故のうち40件が農業機械関連の事故となっており、トラクターの転落・転倒、草刈り機の刃への接触によるものが多くなっています。特に、高齢者による事故が多く、注意が必要です。農業機械による事故は、重大事故につながる場合が多いので、特に次の点に気を付けて、農作業安全に努めましょう。

- ◎ 正しい機械の取り扱い、操作方法を身につける。
- ◎ 作業に適した作業服や防護具を着用する。
- ◎ 足場が滑る、路肩が見えにくいなど条件の悪い場合は、無理に運転作業をしない。
- ◎ 運転操作は、余裕をもって確実に行う。
- ◎ 機械の点検・整備は、必ずエンジンを止めてから行う。
- ◎ 機械の日常点検・定期点検に努める。
- ◎ 一人で作業をする場合は、どこで作業をしているかを家族に知らせておく。
- ◎ 過労運転・酒気帯び運転はやめる。



（お問合せ先）球磨地域振興局 農業普及・振興課 ☎0966-24-4120

球磨村職員の勤務・服務等の状況を公表します

球磨村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第4条（平成19年11月30日施行）の規定により、次のとおり球磨村職員の勤務、服務等を公表します。

1. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 一般職員の勤務時間の状況

勤務日	1日の勤務時間	始業時間	終業時間	休憩時間
月曜日から金曜日まで	7時間45分	8時30分	17時15分	12時から13時

② 職員の服務の状況

一般職員の年次有給休暇の取得状況（H21.1.1～H21.12.31）

総付与日数 (A)	総取得日数 (B)	全対象職員数 (C)	平均取得日数 (B) / (C)	消化率 (B) / (A)
2745 日	657 日	75 人	8.76 日	23.93 %

③ 育児休業の取得状況（平成21年度に承認された者）

なし

④ 介護休業の取得状況（平成21年度に承認された者）

なし



2. 職員の分限及び懲戒処分の状況（平成21年度）

分限処分 1名 懲戒処分 該当者なし

3. 職員の研修の状況

研修名	受講者数	研修日	日数
市町村職員中央研修（アカデミー）	1名	H21年12月8～18日	11日
一般職員1部研修	3名	11月4～5日、12月3～4日、 12月10～11日	2日
一般職員2部研修	5名	6月2～3日、7月7～8日 8月27～28日、9月3～4日、 9月2～3日、7月7～8日	2日
新任係長研修	2名	7月21～22日、7月23～24日	2日
新任課長研修	3名	8月18～19日、8月20～21日、 10月8～9日	1日
管理職員等研修	7名	H21年10月13日	1日
職場のメンタルヘルス研修	1名	H21年7月7日	1日
球磨村人権同和教育研修会	16名	H21年6月30日	1日
下球磨ブロック人権教育研修会	5名	H21年7月10日	1日
人吉下球磨人権教育研究大会	4名	H21年7月8日	1日

Suzanne



スザンヌ

1986年10月28日 熊本市(旧楠木町)生まれ
「クイズヘキサゴンII」、「サンデーネクスト」などに出演し、
同じ九州福岡でも「豆ごはん」にレギュラー出演
2008年11月「熊本県宣伝部長」に就任した

おもてなしに必要なのは
「知る」こと。そして「笑顔」

んだ」と思わ
れることが多
い。例えば、

熊本県宣伝部長のスザンヌさんに、「熊本大好き」と公言する
極意を語ってもらいました

熊本はたくさん良いところがあり
ます。その中でも、やっぱり「水」
が一番の熊本の魅力ですね。水がおい
しいから、野菜もみずみず
しいものができる。水道か
らミネラルウォーターが出
るなんて言いますが、東京では考え
られません。向こうでは、水道水をそ
のまま飲むなんてできない。熊本を離
れて、水が変わったことで肌がすごく
荒れたんです。「水にお金を出すの？」
と不思議な感覚でしたが、外に出て改

めて熊本の水はきれいなんだって思い
ました。

**熊本の魅力は、やっぱり
おいしい「水」**

熊本は自然が豊かで、山も川もあつ
て、少し行
けば海もあ
ります。気
軽に温泉にも行くことができ、とて
もいいですよ。

熊本の人にとって当たり前だと
思っていたことが、他県の人か
らすると、「熊本はそんなことがある

タイプライター
太平燕はあんなにおいしいのに熊本に
しかない。桜納豆を知り合いが食べて
「馬肉と納豆？」と驚いていたけど、「ス
タミナがつくね」とご飯をおかわりし
て食べていました。国産豊もほとんど
が熊本で作られていることを知らない
人が多いし、みかんだって、1種類し
かないと思っている人がたくさん。で
も、熊本には、「デコボンや晩白柚だっ
てある。熊本を出て、宣伝部長になっ
て格段に、熊本のことを知ることがで
きたし、詳しくなりました。この「知
る」ことが一番大事なのかと思いま
す。まずそこに行つて、自分の目で確
かめる。そして、自分で驚いたことや
感じたことを人に話して「行つてみた
い」と思わせたいですね。

九州新幹線が開通して、県外の人が
たくさん熊本に来ると思いますが、笑
顔で迎えてほしいですね。私はどんな
ときでも笑顔を忘れないようにしてい
ます。落ち込んでいても、笑ってい
ら楽しくなるでしょ。ムスツとしてい
る人より、笑っている人の方が親しみ
やすい。だから笑顔って大事だなんて
思います。皆さんも、笑顔でおもてな
ししてください。



「笑顔」で起こす サプライズ

温泉、阿蘇、熊本城、いきなり団子、馬刺し、
さまざまな誇りがある、ふるさと「熊本」。
3月12日に開通した九州新幹線に乗って、多
くの人が訪れています。そんな今だからこそ、
私たち一人ひとりが「熊本」を見つめ直し、良
さに気付いてほしいと、熊本を代表する2人に
話を聞いてきました。この記事は、県内市町村
の広報担当者が合同で企画・制作しました。

Kundo Koyama

小山薫堂

1964年6月23日 天草市生まれ。
放送作家として「料理の鉄人」や「THE 世界遺産」などを手掛ける。その一方で、映画脚本家としても、初脚本の「おくりびと」が米アカデミー賞外国語映画賞を獲得するなど高い評価を受けている

「くまもとサプライズ」の提案者・小山薫堂さんに「熊本の未来」には何が必要なのかを聞いてきました

く まもとサプライズは、新幹線開業で熊本にきた人たちを驚かせ

当たり前が幸せ
だと感じて欲しい

る（サプライズ）企画ではなく、

熊本の人に「日常をリセットしてもらおう」ための企画です。この企画で、自分の中で、当たり前だと感じているものでも、県外から見れば、すごく特別で驚くような価値をもったものがあることを知ってもらおうのです。

僕は県外に出て、熊本の良さを実感しました。上京して体を洗ったり歯を磨いたりするときに水を使いますが、そのときに「やっぱり熊本の水はおいしいなあ」と感じるんです。熊本ではこのようなことを思ったことがありません。豊かな地下水を毎日気持ちよく使うことができる熊本県民はなんて幸せな人たちなんだろうと思いました。それが「当たり前の幸せ」です。

県民の皆さんに、日常生活の中で「当たり前前の幸せ」を見つけていって欲しいと思います。皆さんが「当たり前」を再認識することがサプライズになり、県外の人への「おもてなし」につ

ながるのではないかと思っています。

僕

は、生まれ変わるならシャンパンを作る人になりたいんです。

おめでたいときに、シャンパンで乾杯するようないきなりありますよね？

そんな小さな幸せを演出する人になりたいんです。例えば、天使みたいに、陰に隠れながら、いろんな人生にちよつといたずらをして、人と人を巡り合わせた。そして幸せになった人たちをこつそり見るのがうれしいですね（笑）くまもとサプライズでも、僕の役割は、皆さんの背中をちよつと押しあげただけだと思っています。それをきつかけに、熊本の魅力に気付いた人が動いて欲しいですね。

僕は幸せを運ぶ
天使になりたい

そして、地域の人たちの熱き思いが、熊本を変えま

す。しかし、全員が熱き思いを持つ必要はなく、それをみんなが応援していることが大切なのです。熊本の人には、変えようとしている人を見守り、そして応援する人になって欲しい。それが熊本の幸せであり、みんなの幸福につながると思っていますから。

「新幹線開通」をきっかけに「熊本の魅力を再発見」してほしいと賛同した県内の広報担当者が集まり、取材や写真撮影を行い、みんな言葉を選んで作り上げた合同企画です。私たちは、取材に一喜一憂しながら2人の思いを形にしました。それは、私たちにとってすべてが「サプライズ」でした。

2人が語ってくれた熊本の魅力とは、水や自然などの熊本に住む私たちにとって当たり前のものでした。しかし、それは日常生活の中に当たり前に浸透していて、その価値になかなか気付くことができません。

「当たり前が幸せ」と小山さん。「熊本の当たり前が他県の人から見ると、驚くこと」とスザンヌさん。

小山さんは「隣町にも、こんな良いところがあるんですよーって褒めあえたら熊本はもつと素晴らしい県になる」と話しました。熊本の良さを見つけたら、日本が新幹線でつながっていくように、自分のことだけでなく、互いに手をつなぐ。たった一人の思いや行動が連鎖し、そこに共感が生まれる…。今回の合同企画が、そんなきっかけになればと思います。

おもてなしには忘れてはならない笑顔添えて、熊本にサプライズを起こしましょう！

●予防接種●

<定期集団接種>★受付時間：13:30～14:00まで ★会場：球磨村コミュニティセンター「清流館」（役場横）

	実施日	対象（生後3月から生後90月に至るまでの間にある者）
ポリオ	4月26日（火） 春	H 15年10月27日 ～ H 23年 1月26日 生まれ
	10月25日（火） 秋	H 16年 4月26日 ～ H 23年 7月25日 生まれ
	ポリオは、春と秋に、集団で2回飲むことになっています。 対象の方には、個別通知しますので、当日は母子手帳と記入した予診票をお持ちください。	

<定期個別接種> *協力医療機関に予約をして受けてください。

BCG	対象：生後3月から生後6月に至るまでの間にある者 ★接種回数：1回 生後3ヶ月になりましたら、早めに医療機関で接種しましょう。
三種混合	対象：生後3月から生後90月に至るまでの間にある者 ★接種回数：4回 1期初回は、20～56日の間隔で3回接種します。 1期追加は、1期初回3回目終了から1年経過後に1回接種します。
MRワクチン （麻しん・風しん 混合ワクチン）	下記の対象年齢 ★接種回数：2回 1期：生後12月から生後24月に至るまでの間に1回接種します。 2期：小学校就学前の1年間（年長児）に1回接種します。
日本脳炎	下記の対象年齢 ★接種回数：4回 1期：生後6月から生後90月に至るまでの間にある者 （標準的な接種年齢は3歳～） 1期初回は、6～28日の間隔で2回接種します。 1期追加は、1期初回接種後、概ね1年おいて1回接種します。 2期：9歳以上13歳未満に1回接種します。

予診票は個別で送付
しています。
再交付はいたしま
せんので、紛失され
ないよう、ご注意下
さい。

現在、日本脳炎の積
極的勧奨をしている
のは3歳代ですが、
再開通知が入り次第
お知らせします。

<任意接種について>

子宮頸がん 予防ワクチン	補助対象：中学1年生～高校2年生相当の女子 ★接種回数：3回 初回接種から1ヶ月後に2回目、6ヶ月後に3回目を接種します。 補助対象者には、個別通知しますので、予約をして接種して下さい。 *現在、ワクチン不足が生じており、22年度高校1年生の時、受けられなかった方も23年度 の補助事業の対象となりましたので、安定した供給が可能になり次第、お知らせいたします。 当分の間、初回接種の方の予約は受け付けておらず、すでに初回接種を終えた方の、2回目・3 回目の接種を優先することとなりますので、ご了承ください。
-----------------	---

子宮頸がん予防のための HPV ワクチンについて学ぶ



3月3日（木）、コミュニティセンター清流館で、人吉総合病院、産婦人科の大竹秀幸医師を招いて、『子宮頸がん予防のためのHPV ワクチンについて』の講演会を開催しました。

子宮頸がんは、20～30代の若い女性に急増しており、生命はもちろんのこと、妊娠や出産の可能性までも奪ってしまうこともある病気です。子宮頸がんの原因となる発がん性HPVは、性交渉によって感染します。ですから、子宮頸がんワクチンは性交渉経験前に接種するとより効果的です。

ただし、ワクチンだけでは子宮頸がんを100%予防することはできないので、20代からの子宮がん検診を受けることも大切です。

受講者は、「是非、子供にも聞かせたい内容だった」と子宮頸がんワクチン接種の大切さを話されました。

特定健診、がん検診は、8月17日から8月24日の予定です。

平成23年度 球磨村 乳幼児健診・予防接種日程表

お子さんの健やかな成長を願い、乳幼児健診や予防接種を実施します。
対象の時期になられたら、是非、受けてください！

お問い合わせは
役場 健康衛生課
☎ 32 - 1139 まで

●乳幼児健診● *対象者には、10日前までに個別通知します。

◆3～5ヶ月児、8～10ヶ月児健診 ★受付時間：13：00～13：15まで ★会場：渡多目的集会施設			
実施日 / 対象者	5月12日(木)	3ヶ月	H 22年12月18日 ～ H 23年 2月12日 生まれ
		8ヶ月	H 22年 7月18日 ～ H 22年 8月12日 生まれ
	7月14日(木)	3ヶ月	H 23年 2月13日 ～ H 23年 4月14日 生まれ
		8ヶ月	H 22年 8月13日 ～ H 22年10月14日 生まれ
	9月 8日(木)	3ヶ月	H 23年 4月15日 ～ H 23年 6月 8日 生まれ
		8ヶ月	H 22年10月15日 ～ H 23年 1月 8日 生まれ
	11月10日(木)	3ヶ月	H 23年 6月 9日 ～ H 23年 8月10日 生まれ
		8ヶ月	H 23年 1月 9日 ～ H 23年 3月10日 生まれ
	1月12日(木)	3ヶ月	H 23年 8月11日 ～ H 23年10月12日 生まれ
		8ヶ月	H 23年 3月11日 ～ H 23年 5月12日 生まれ
	3月 8日(木)	3ヶ月	H 23年10月13日 ～ H 23年12月 8日 生まれ
		8ヶ月	H 23年 5月13日 ～ H 23年 7月 8日 生まれ
<内容> 小児科健診、身体計測、子育て・栄養相談 <持ってくるもの> 母子健康手帳、バスタオル、お出かけセット(ミルクやおムツ、着替え等)			

◆1歳7～10ヶ月児健診 ★受付時間：13：00～13：15まで ★会場：渡多目的集会施設			
実施日 / 対象者	4月14日(木)	H 21年 5月10日 ～ H 21年 9月14日 生まれ	
	8月11日(木)	H 21年 9月15日 ～ H 22年 1月11日 生まれ	
	12月 8日(木)	H 22年 1月12日 ～ H 22年 4月 8日 生まれ	
<内容> 小児科健診、歯科健診、身体計測、子育て・栄養相談 *歯磨きをしてきて下さい。 <持ってくるもの> 母子健康手帳、バスタオル、絵本、お茶、着替え等			

◆3歳6～9ヶ月児健診 ★受付時間：13：00～13：15まで ★会場：渡多目的集会施設			
実施日 / 対象者	5月26日(木)	H 19年 7月21日 ～ H 19年11月20日 生まれ	
	9月22日(木)	H 19年11月21日 ～ H 20年 3月22日 生まれ	
	1月26日(木)	H 20年 3月23日 ～ H 20年 7月26日 生まれ	
<内容> 小児科健診、歯科健診、身体計測、尿検査、子育て・栄養相談 *歯磨きをしてきて下さい。 <持ってくるもの> 母子健康手帳、朝採っていただいた尿、バスタオル、絵本、お茶等			

◆5歳児のびのび相談 ★受付時間：13：15～13：30まで ★会場：渡多目的集会施設			
実施日 / 対象者	6月 9日(木)	H 18年 4月 2日 ～ H 18年 7月31日 生まれ	
	10月13日(木)	H 18年 8月 1日 ～ H 18年10月31日 生まれ	
	2月 9日(木)	H 18年11月 1日 ～ H 19年 4月 1日 生まれ	
<内容> 身体計測、個別問診、集団遊び、子育て相談 <持ってくるもの> 母子健康手帳			

●母子手帳公布、両親学級● *準備がありますので、必ず事前に電話連絡をお願いします。

毎月第2・4月曜日 (祝祭日の場合は翌日)	★受付時間：9：00～9：20まで ★終了予定：11：00 ★会場：球磨村コミュニティセンター「清流館」会議室(役場横) *できるだけご夫婦一緒においで下さい。
--------------------------	---

◆エコチル調査参加登録のお願い◆

子どもの健康と環境に関する全国調査(通称：エコチル調査)が始まりました。
これは、環境破壊をもたらす化学物質が、子どもの喘息、アトピー、発達障害等を引き起こす恐れがあるのではないかと
いわれており、妊娠中の化学物質の摂取が、生まれた子どもの健康にどのような影響を与えているのかを明らかにする調査
です。
妊娠中から、生まれたお子様の発育を長期間にわたり調べることで、良い環境を作るためのデータが得られ、また定期的
に専門家による健康チェックも受けられますので、是非、ご協力ください。

一年間の成果を発表

第16回球磨村文化祭&生涯学習フェスティバル

3月6日(日)、一勝地小学校体育館で第16回くまむら文化祭&生涯学習フェスティバルが開催され、1年間の活動や受講の成果を発表しました。

また、こがね保育園と一勝地小学校の劇や、一勝地小学校2年生の高沢千里さんが舞踊を披露しました。

特別講演として、球磨村出身の歌手による歌謡ショーが開催され、相良昇さん、渡讓二さん、万江みどりさんが熱唱しました。



こがね保育園の「亀割石」



一勝地小学校の「三年とうげ」

開会式では、村民憲章を唱和した後、球磨村文化協会の橋詰兵士郎会長が、「文化協会の目的は、村内の文化、芸術団体が、お互いに協力し合い、村全体の文化活動が、益々盛んになることです。今日はそれぞれの活動の成果を発表する絶好の機会です。皆さんの活躍を期待します。」と挨拶、続いて来賓として出席した柳詰村長と村議会柳詰正治議長が祝辞を述べました。



高沢さんの舞踊



奇麗な歌声のコーラス



大正琴も練習の成果を発表

素晴らしい発表と展示

発表は、こがね保育園の劇「亀割石」、一勝地小学校の劇「三年とうげ」が発表され、何も見ず台詞を話す姿や、素晴らしい演技に会場から拍手がおくられました。

特別講演では、球磨村出身の歌手の歌謡ショーが開催され、相良昇さん、渡讓二さん、



渡讓二さん・万江みどりさん・相良昇さん



その後、舞台では、詩吟サークル、大正琴サークル、フラダンス講座が午前中に、午後からはコーラス講座、カラオケサークルの会員が1年間の成果を発表し、会場のお客さんを魅了しました。昼前には一勝地小学校2年生の高沢千里さんが日本舞踊を発表し、舞踊の合間では、一勝地小学校の児童が素晴らしいピアノの演奏を発表しました。

昼食には、一勝地小学校のランチルームが開放され、だご汁やカレーライス、その他お弁当や特産品の販売があり多くのお客さんが利用し、美味しい食事を頂きました。

万江みどりさんが、それぞれの持ち歌などを披露、万江みどりさんのステージには急遽お客さんとのデュエットのサプライもあり、盛会のステージとなりました。

また、会場内には、会員が展示した押し花、竹細工、陶芸、水墨画、パッチワーク、写真、絵手紙、華道、山野草、庭木づくり、フラワーアレンジメントの作品と、小中学校の作品が展示され、素晴らしいできばえにお客さんも熱心に見ていました。

最後は、恒例となりました福引大会が行われ、多くの商品が会場のお客さんに抽選で当たりました。



陶芸サークルの作品



フラワーアレンジメント

接戦のチャンピオン大会

第8回グラウンドゴルフチャンピオン大会



ホールインワンで上位を狙います

は、「今日は、チャンピオン大会です。日頃の練習の成果を発揮され優勝めざし頑張つて

3月14日(月)、総合運動公園多目的グラウンドで、グラウンドゴルフ協会が主催する、第8回グラウンドゴルフチャンピオン大会が開催され、今年度優勝などの成績を収められた方など66名が参加し開催されました。

開会式では、東北太平洋沖地震の犠牲者に対し、黙祷を捧げました。高沢欣一会長は、「今日は、チャンピオン大会です。日頃の練習の成果を発揮され優勝めざし頑張つてく

- 【大会の結果】
- 男子の部
- 優勝 馬場 秋男 28打
 - 2位 境目 波人 34打
 - 3位 大山 大蔵 35打
- 女子の部
- 優勝 遠原ルリ子 35打
 - 2位 今村 貞子 36打
 - 3位 川口 冷子 36打

力を合わせシャトル打つ

第33回バドミントン大会

2月27日(日)、一勝地小学校体育館で、第33回球磨村バドミントン大会が開催され、小学生から一般までの選手94名が参加しました。

開会式では、球磨村体育協会の橋詰兵士郎副会長が、「うさぎ年の兔のように飛んで跳ねて精一杯バドミントンを楽しんでください。」と挨拶、続いて来賓の柳詰正治村議会議長が、「練習の成果を発揮し、悔いの残らない爽やか試合を期待します。」と祝辞を述べました。最後に、一勝地小学校6年生の大瀬葵さんが、「楽しく二人で協力し、全力でプレー

します。」と力強く選手宣誓をし競技に入りました。試合は、4年生以下の部、小学5・6年生の部・中学の部・高校一般の部(ランク別)のダブルスで行われ、選手はパートナーと協力し合いながらシャトルを追っていました。

【試合結果は次のとおり】

(敬称略・一小＝一勝地小)

▼小学4年生以下の部

優勝 鎌畑 美咲 (一小)

大瀬 未来

2位 犬童 愛里 (二小)

野々原麗奈

3位 高澤 華梨 (二小)

野々原ゆりの

3位 水篠 鈴 (渡小)

丸山 はるか

▼小学5・6年生の部

優勝 伊高 美優 (一小)

大瀬 葵

2位 山口 瑠花 (渡小)

戸屋 朱莉

3位 山下 雄大 (一小)

馬場 将吾

3位 中村 桃華 (渡小)

▼中学生の部

優勝 馬場 龍成

横井 佳祐

2位 立野 正義

恒松 佳樹

3位 山下 大広

吐合 良樹

▼高校・一般部

(Aランク) 優勝 吐合 栄吉

渡辺 福美

2位 中神 真優

鶴口 貴文

3位 高沢 隆

坂口 雄亮

(Bランク) 優勝 岩戸 智

馬場 文雄

2位 小谷 りつ子

谷脇 ちえ

3位 野々原真矢

北村 亘

(Cランク) 優勝 新堀 剛

鎌畑 美有

2位 中園 和雄

高永 幸夫

3位 吐合 美香

地下 克愛



シャトルを追う参加者

希望を胸に未来へ旅立ち

球磨中生32名が、新たな一歩を踏み出す

3月13日(日)、在校生及び教職員や、保護者、多数の来賓が参列した球磨中学校体育館で、第34回球磨中学校卒業証書授与式が行われました。今回の卒業生は、男子16名、女子16名の計32名で、3年間の思いを胸に新たな道へ出発しました。

会場では、式典の前にスクリーンに3年生の思い出の映像が流され、その後、保護者と在校生が見守る中、卒業生が温かい拍手に迎えられ入場しました。

式の前には、3月11日(金)に発生しました東北地方太平洋沖地震の犠牲者に対し、全員で黙祷式式に入りました。式は、原公德教頭が開式を宣言、国歌斉唱の後、友尻憲秀校長から、卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

また、来賓の柳詰恒雄村長、村議会柳詰正治議長、永椎樹一郎PTA会長が、「これから新しい生活の中で、球磨中生としての誇りを持ち、頑張ってください。」と祝辞を述べました。

その後、在校生が卒業生へ向けて、「先輩達の思いを引き継ぎ、球磨中学校を卒業してよかったと誇れる学校を作り上げて行きます。自分の夢をかなえるために、自分を信じて希望に満ちた素晴らしい未来へ、力強く前進してください。」と感謝と励ましの言葉を贈りました。

お礼と、別れの言葉を述べる32名の卒業生

友尻校長は、「皆さんは、球磨中学校の伝統と校風を一段と高めてくれました。球磨中生であることに自信と誇りを感じさせてくれました。自分を信じ、そして仲間を信じ最後まで諦めない球磨中生像を作り上げてくれました。これからは、予測できないことも起きます。柔軟に物事を考え、寛容な心を持ってください。また、これからの人生の中で逆境こそ自らの可能性を試すときです。」と卒業生にエールを送りました。

卒業生は、「今日、私達は新たな一歩を踏み出します。球磨中の思いを胸に、球磨中生としての誇りを持って、自分の夢に向かって歩んでいくことを誓い、希望を胸に今旅立ちます。」と別れの言葉と歌を送り、生徒全員で校歌を斉唱し閉式しました。



岩崎祐美子教諭が最優秀賞 平成22年度教育論文表彰式

3月2日(水)、コミュニティセンター清流館で、教職員、教職員の資質向上と本村教育の振興を目的として募集された教育論文の表彰式が行われました。

表彰式では、尾方架義教育委員長が、「小学校では来年度から新しい学習指導要領が完全実施となり、この趣旨を踏まえた日々の実践や、教師としての使命感と情熱にあふれた物ばかりでした。愛情と教育への情熱を大切にされ、生き生きと輝く子供たちを育ててください。」と祝福の言葉を述べました。続いて柳詰恒雄村長が、「小学校の再編をしましたが、私達が目標とするところは、教育の向上であり、共に切磋琢磨しながら教育の実を挙げ、球磨村の子供たちのために頑張ってください。」と挨拶しました。

表彰は、最優秀賞の一勝地小学校、岩崎祐美子教諭の『自分の考えを持ち、自ら学ぶ児童の育成をめざして国語科を中心とした取組』などが表彰され、尾方教育委員長より表彰状と、記念品として県の伝統工芸品に指定された一勝地曲げのコーヒーカーップが渡されました。

【教育論文表彰者】

▼最優秀賞

(一勝地小学校) 岩崎祐美子 教諭

▼優秀賞

(渡小学校) 萩 優子 教諭

(二勝地小学校) 井口秀明 教諭

▼入選

(渡小学校) 山口徳晃 教諭

(二勝地小学校) 吉田久子 教諭

黒木文敏 教諭

東 栄三 教諭

萩 寿美 教諭



受賞した8名の先生

平成23年度くまむら スマイルスポーツクラブ会員募集



「あなたの“笑 ☆顔” いつまでも」

○平成23年度の会員を募集します。各会場で、定期的に以下の内容で実施していますので、健康づくり、体力づくりにぜひ参加してみてください。

項目	活動施設	活動日時
卓球	渡小学校体育館	毎週水曜日 19:30~21:30
	旧神瀬小学校体育館	毎週火曜日 19:30~21:30
バドミントン	渡小学校体育館	毎週月・金曜日 20:00~22:00
	球磨中学校体育館	毎週木曜日 19:30~21:30
	旧神瀬小学校体育館	毎週木曜日 19:30~21:30
ソフトミニバレー	大無田林業センター	毎週月・木曜日 20:00~22:00
グラウンドゴルフ	一勝地地区内	毎週土曜日 9:00~11:00
	神瀬地区内	毎週月・水・金曜日 13:00~15:00
サッカー	渡小学校グラウンド	毎週土曜日 13:00~15:00
フットサル	球磨中学校体育館	毎週水曜日 19:00~21:00
弓道	高音弓道場	毎週土曜日 15:00~17:00
走ろう会	運動公園グラウンド	毎月第1・第3日曜日 17:00~18:00

○会費は、一律1,000円（保険料含む）になります。（以下は、保険内容です）

死亡		後遺障害		入院		手術	通院	
傷害	疾病	傷害	疾病	傷害	疾病	手術の種類により 日額の10倍・20 倍・40倍	傷害	疾病
(最高)	(最高)	(最高)	(最高)	(1日)	(1日)		(1日)	(1日)
300万円	30万円	300万円	30万円	2,000円	1,000円		1,000円	1,000円

【会員申込について】

申込期限：平成23年4月11日（月）会費1,000円を添えて、申込みください。

申込については、会費を添えて直接（球磨村教育委員会）にお申込みください。

※申込期限を過ぎても随時会員受付を行っています。

【お問合せ先】

球磨村教育委員会 社会教育係

☎ 32-1117 FAX 32-0101

【平成23年度 総会のお知らせ】

平成23年度くまむらスマイルスポーツクラブ総会を以下の日程で開催いたします。会員以外の方も参加できますので、お気軽にお越しください。

- 期日：平成23年4月19日（火）
- 時間：午後7時
- 会場：球磨村コミュニティセンター清流館
第1会議室
（旧改善センター 第1会議室）

陽だまり

球磨村地域子育て支援センター“陽だまり”

〒 869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763 (渡保育園内)
 TEL (0966) 33 - 0125 FAX (0966) 33 - 0173
 ホームページ <http://kmbb.jp/watari/>

「球磨村地域子育て支援センター 陽だまり」は、月～金の 9:00～16:00、土曜日は 8:00～13:00 まで開放しています。陽だまりサロンも月に 3～4 回やっています。下記の日程をごらんになり、親子でそしてマタニティさんもどうぞお気軽においでください。お待ちしております。

= こがね保育園 =

昨年 3 月末に新園舎が落成し、喜びと戸惑いの中でスタートした平成 22 年度でした。開設初期時代のお二人より、園舎にマッチした木製看板も寄贈していただき園舎が一段と引き締まりました。又、球磨村子育て創生事業により親子のふれあい行事や講演会等で保育園関係者以外の方々との交流も多くでき、充実した一年を送ることができました。

さらに 3 月も生涯学習発表会・龍生園桜まつり参加など園外での活動もあり、当園の存在を多くの方に知ってもらった絶好の機会となりました。子ども達も、一つの行事を終える毎に心身ともに逞しさが増し、思い出に残る経験ができたようです。

これからも地域に根ざした保育園を念頭に子ども達への最善の利益が与えられるよう取り組んで行きたいと思えます。



《3～4才、8～9ヶ月健診》

離乳食もたくさん食べてます。



《5才児健診》

保健師さんの説明を聞いています。



はさみちよきちよき



製作コーナー

《陽だまりサロン》

3月の陽だまりサロンでは、お雛寿司やいちご大福作りをしました。



陽だまり特製お雛寿司と。



満面の笑みを浮かべて



いちごを餡でくるんで、生地で包みます。



はいはいができるようになったよ。



いちご大福できあがり！



《赤ちゃんこんにちわ》

よく飲んで日々大きくなってます。



「陽だまり」4月行事予定

- 5日(火)陽だまりサロン
- 13日(水)陽だまりサロン
- 20日(水)陽だまりサロン
- 23日(土)りんごの木サークル
- 26日(火)陽だまりサロン

ふれあいの輪を求めて

ホットひといき

あったかだご汁

3月6日に球磨村文化祭&生涯学習フェスティバルが開催され、球磨村ボランティア連絡協議会は今年も参加しました。

今年、あいにく天候には恵まれずとも寒かったのですが、昼食時になると多くの方々がだご汁とおにぎりを買い求められ、だご汁150食分とおにぎり100食分が予想を超えての完売になりました。また、『美味しかったです。』との声

をいただきやうて良かったなと思えました。

球磨村ボランティア協議会には、年間を通じてさまざまなグループがボランティア活動

をしています。その一部を今年も、体育館ステージの展示コーナー後方に展示させていただきました。

これからも、男女を問わず会員を募集しています。皆様のご参加をお待ちしています。



あなたも挑戦！ ニコニコペース運動について

2月23日に石の交流館「やまなみ」において、平成22年度球磨村老人クラブボランティア会の研修会が開催され、村内19のクラブより約40名の会員さんが参加されました。

講師には、八代市より(有)ワイエス健康づくりサポートセンターの中村誠三様に来ていただき、『ニコニコペースの運動について』と題して講演をしていただきました。

『ニコニコペース運動』とは、種類・強度・時間・頻度のすべての内容を備えて成立するそうです。

詳しい内容としては、全身を使って長時間リズムカルに50%の強度で、脈拍は1分間に110～130拍数。最低でも10分間、できれば30～60分。少なくとも週3日以上、毎日できれば理想的ということでした。

体を動かしたり、たとえ話を交えながらの講演となったので、短い時間でしたが、参加された方からは、「楽しかった。」「勉強になった。」と感想をいただきました。



寄せられた善意

香典返し

社会福祉協議会へ御遺族の方々から香典返しとして御寄付いただきました。皆様のお気持ちを大切に役立てたいと思います。(二月分)

- 荒川サト様(故 秋義)
- 田元次様(故 シヅコ)
- 薨頭元次様(故 唯夫)
- 毎床リエコ様(故 義幸)
- 西和弘様(故 エイ子)



今が旬



のびる・・・胃腸を丈夫にしてくれ、
体を温める効果のある薬草です。

4月から6月にかけて野原、河原、畑の土手に自生しています。6月には白い花をつけます。

見た目はネギのような感じですが、ホロ苦さと歯ざわりは捨てきれない味のあるものだそうです。らっきよのような鱗茎(りんけい)と若い葉を食べます。食べ方として、天ぷら(かき揚げ・・・さつま芋と一緒においしい)茹でて酢味噌和え、お浸し、炒め物等のようにネギやニラのような感覚で食べられます。

(栄養士 中山千絵)



久しぶりに会えたね♪ プロジェクトD開催

2月13日(日)、球磨中学校体育館にて『高校生レクリエーション プロジェクトD』を開催しました。

プロジェクトDってなんな!?

プロジェクトDとは、高校3年生を対象として、進学・就職で全国に旅立つ前に同級生同士で集まり、球磨村での思い出作りのお手伝いをし、また、地元に残る人へ青年団というものを知ってもらい、よかったら一緒に活動しませんか?というアピールも兼ねて計画されました。ちなみに『D』は『同級生』のDです。

今年は30名の参加がありました。まずは、団長が挨拶した後、6人組を6チーム作り毎年恒例「ふらばーるぼーるバレー」を行いました。普通のバレーとは少し違い、いびつな形をしたボールをサーブレシーブ以外はワンバウンドしてから必ず3回で返すという簡単なルールです。いびつな形のボールをワンバウンドさせるので、ボールはあっちに行ったりこっちに行ったり。予想が難しく、運動神経抜群な高校生でも苦戦していました。最初のうちは青年団チームが有利に試合を進めていたのですが!さすがは高校生。慣れてくるとボールは思うがまま。変化球サーブを打ってみたり、前にチョンと落としたと思えば、強いアタックを打ってみたりと、青年団チームは完敗でした。

高校生同士でも、珍プレイがあれば会場全体で笑いが出たり、点が入るたびハイタッチやガッツポーズをしたりなど、それぞれ楽しんでもらえました。優勝したカップチームには賞品をプレゼントしました(^_^)



必至でボールを追っています



ピース☆



勝利の笑顔(優勝チームです)



進路について語ります

次に、タイムカプセル作りをしました。2年後への自分へ向けたメッセージなどを記入したカードや、プリクラを貼った灰皿などを入れて、2年後の成人式の時に開封します。

時間も12時をまわったところで、あずまやに移動しバーベキュー♪食べざかりの高校生は、肉はあつと言う間に完食。青年団員が一生懸命作る焼きそばも一瞬でなくなってしまうほど、見ている方が気持ちいい食いっぷりできれいに食べてくれました。(野菜を除く“笑”)

バーベキューの最中に、一人ひとり今後の進路について語ってくれました。多くの人が他県に就職・進学するということでしたが、数人は球磨村に残り地元の企業に就職する人もいました。地元に残る人は是非一緒に青年団活動してもらいたいです。

最後は自分たちが食べた皿や箸、コップなどもきれいに片づけてくれて、大変嬉しかったです。また、帰り際にも「楽しかったです。ありがとうございます」と言ってくれました。

最近は当たり前だけどそれができない若者が増えています。ですが、球磨村は違います!!この姿を見た私たちは、「この高校生達は球磨村を巣立ってもきっと活躍して、球磨村という名を全国に知らしめてくれる」と強く思いました。プロジェクトDに参加してくれてありがとうございました。くまむら青年団はみなさんの活躍を応援します。また成人式で会いましょう!



~ 100%の確率で、「笑う」・「泣く」・「楽しむ」の3つを体感したいあなたへ! ~

青年団の活動に参加してみませんか?暇なときに「参加してみようかな~。」

という感じで大丈夫です!!他の市町村の方でも誰でも参加できます。

ホームページには広報と違った一面を載せてます(*^_^*)

(パソコン) <http://k-y-pa.net/> (携帯電話) <http://k-y-pa.net/i/>



HPが復活しました。文化祭の記事写真等をおもしろく掲載しています!

みんなの 広 場

このスペースは、村民みなさんからお寄せいただいた「川柳」「俳句」「短歌」を掲載します。全部を掲載できない場合もありますのでご了承ください。



肥後狂句

○兆吉の肥後狂句集より

- ・ 独り言 仏壇掃除 しよる母
「ああたばかりが、わたしやうっちえち一人はってえち」は
十万億土と交信中の祖母
- ・ その序で ちよつと触診 するポイン
同じ先生でも、議員や教師がやると大問題になるから
特権といえは特権だ、しつこいと評判にさわるが「ちよつと
はいいだろう」
- ・ 幼なじみ 今じゃホントの お医者さん
「ホント」でないお医者さんは、お医者さんごっこのお医
者さん、幼なじみには誰にも懐かしい思い出がある
- ・ 雲隠れ 仲人だけが 知つとらす
肝いりどんの善意の計らい。物分りの悪い親たちに
「もしや・・・」と思わせて、一挙にまとめる作戦
(山岳)

【川柳】

(数多く寄せられました)がその中から掲載

- ・ 新燃えと 相撲協が 噴火して
- ・ 井で水の モヤシの色の 鮮やかさ (上村 義喜)
- ・ 玄関に 仲良くならぶ 杖二つ
- ・ 地蔵様 赤いマフラに 衣がえ (カヅ子)

【短歌】

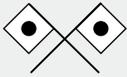
(数多く寄せられました)がその中から掲載

- ・ 春が来た キラキラ波の球磨川に
- ・ 梅花の枝に さえずる小鳥に
- ・ 児ら植えし 記念木のしだれ梅
- うす紅色の 花咲かせだす (大童 幸子)

掲載原稿は、毎月10日までに、役場総務企画課へ提出ください。

4 月 の 行 事 予 定

(変更になる場合もあります)

日	月	火	水	木	金	土
					1 ◆役場辞令交付式 ◆熊本県議会議員 一般選挙告示日 ◆保育園入園式	2 期日前投票
3	4 ◆交通指導員辞令交 付式(16:00)	5	6 ◆柴立姫神社大祭 (柴神さんまつり) ●窓口業務出張 (9:30~11:30 神多)	7	8 ●窓口業務出張 (9:30~11:30 渡多) ◆球磨中入学式	9
熊本県議会議員一般選挙 「期日前投票」 8:30 ~ 20:00 球磨村役場2階相談室						
10 ◆熊本県議会議員 一般選挙投票日	11 ○区長文書 ○広報お知らせ版 発行 ◆小学校入学式	12 ◆行政組合同例理 事会	13 ●窓口業務出張 (9:30~11:30 神多)	14	15 ●窓口業務出張 (9:30~11:30 渡多)	16
17	18	19	20 ●窓口業務出張 (9:30~11:30 神多)	21	22 ●窓口業務出張 (9:30~11:30 渡多)	23
24	25 ○区長文書 ○広報くまむら発行	26	27 ●窓口業務出張 (9:30~11:30 神多)	28	29 昭和の日 	30

※【清流館】=球磨村コミュニティセンター-清流館、〔渡多〕=渡多目的集会施設、〔神多〕=神瀬多目的集会施設、〔やまなみ〕=石の交流館「やまなみ」
〔かわせみ〕=一勝地温泉かわせみ、〔渡小〕=渡小学校、〔一小〕=一勝地小学校、〔球中〕=球磨中学校、〔運公〕=総合運動公園

春の風を運ぶコンサート

石の交流館で『ひなまつりコンサート』

2月26日(土)、石の交流館やまなみで、阿蘇を拠点として全国で活躍中の『Viento』(ビエント)を招いて『ひなまつりコンサート』が行われ、大勢のお客さんが訪れました。

Vientoのコンサートは、アンデスの楽器ケーナや阿蘇の土で作られたオカリナ、それらにシンセサイザーを融合させた独自のサウンドで、アンデスや阿蘇の大自然を吹き抜ける風にも似た心地よい音楽でファンも多く、県外からのお客さんも駆けつけていました。この日は、RKBをはじめ九州7局で放映された「新・九州遺産」のテーマ曲など全10曲を演奏、ダイナミックな音楽や、静かで奇麗な音楽など、幅広い音楽でお客さんを魅了しました。演奏の途中には、熊本弁でひな祭りにまつわる楽しい話や、親子の愛情など心に響く話をされ、音楽だけではなく予定された時間いっぱい心地よいコンサートとなりました。



火の用心をお願いします

火災予防週間でこがね保育園児が訪問



3月1日(火)、春の全国火災予防週間に伴い、こがね保育園の幼年消防クラブ(さくら組)12名と人吉下球磨消防組合西分署職員が村内事業所を訪問しました。

役場では、園児全員で「私達は火遊びは絶対しません。火の用心をお願いします。」と防火の誓いの言葉を述べ、日隠住民福祉課長に火災予防のポスターを手渡しました。

受取った日隠課長は、「ストーブの側など気をつけて、火遊びは絶対にしないでください。火の用心をします。」と話しました。

人口・世帯の動き

	3月1日現在	前月比	前年同月比
世帯数(戸)	1,622	△ 2	△ 19
人口(人)	4,500	△ 10	△ 110
男(人)	2,137	0	△ 48
女(人)	2,363	△ 10	△ 62

(この用紙は再生紙を使用しています。)

中塚直子	中園スエ子	多武ツギエ	西エイ子	毎義幸	部唯夫	横井宗義	田頭シツコ	氏名
39才	88才	69才	84才	83才	81才	60才	89才	年齢
山口	中園	上原	水篠	毎床	部	横井	田頭	地区

お悔やみ申し上げます

岩崎素安	大山楓雅	高沢清斗	氏名
哲秀	伸幸	正浩	保護者
神瀬二区	鵜高	地	地区

お誕生おめでとう

戸籍の窓

2月届出分
(敬称略)

編集後記

心から復興を願う

想像を超える映像に、息が止まる思いをした。3月11日(金)に発生したマグニチュード9.0の「東北地方太平洋沖地震」による津波の映像がテレビから流れてきた。漁港に流れ込む津波、川をさかのぼり、家や車、大きな漁船を簡単に飲み込み、畑や道路をもの凄く速さで進んでいく津波、その先には、逃れようと車で逃げる人々、手を差し伸べれば助かるのなら、手を差し伸べたい。そんな思いで何も出来ず、ただテレビを見ていた。

時間が経つにつれ、災害のあった場所の映像が流れ、瓦礫と水没した町並みの様子が映し出された。今までに見たことのない凄まじい光景だった。昨日までここに町があり、人々が生活していたことを想像できないまでの被害だった。犠牲者と行方不明者の、これまでに聞いたことの無い数が報道される。悲惨な光景に、悲しみがあふれ出す。

しかし、被災者からは「立ち止まっていたのは、涙が出るだけ、先を見て生きていかなければ」と話される。悲しみだけでなく、人の強さを感じた。

15日(火)には、役場に義援金箱が設置され、多くの方が、被災者への支援と復興を願い、義援金を持って訪れる。皆、復興を願う気持ちは同じであり、人の優しさが見えない強い絆を感じる。「頑張ってください」。心からそう願う。(健)